

第3章 二つの世界大戦と日本 1 第一次世界大戦と帝国日本
4 大正デモクラシーの思想と大衆文化 (p. 102~103)

大正デモクラシーの思想

- ・吉野作造の []
民衆の利益や幸福を実現するのが政治
- ・美濃部達吉の []
国家は法律上の権利と義務を持つ法人
天皇は国家の一つの機関
→主権は国家の最高機関である天皇に属す
- ・ [] (東洋経済新報社) の思想
普通選挙の実現を説く
シベリア出兵反対
植民地の放棄を主張

女性の解放

- ・当時の女性…参政権なし
政治結社への加入禁止
政治集会への参加禁止
家で財産管理の中心になれない
- ・1911年 雑誌『 [] 』発行
 [] らが中心
女性の解放をとねえ, 文学による女性の社会的地位向上めざす
- ・1920年 [] 組織
平塚らいてう・ [] らが中心
女性の政治的権利獲得などをめざす
→ [] 第5条の改正実現
女性も政治演説会に参加可能に
- ・1921年 [] 組織
 [] らが中心
女性の [] 団体

都市化・大衆文化と農村

- 第一次世界大戦のころから [] が顕著
→映画館, カフェ, [] などの登場
- ・ [] の登場
電話交換手, タイピスト, バスガールなど
- ・都市の郊外開発の進展
サラリーマンを対象に [] 建設
- ・大衆雑誌の登場
『主婦之友』, 『 [] 』など
- ・1925年 [] 放送の開始